慣用句(上級)プリント21

月　日　名前 _____

問1　やる気のない部下の（　）をたたいて、プロジェクトを前進させる。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 肩　2. 尻　3. 腰　4. 頭

問2　「面目躍如」の意味はどれですか？

1. その人らしい活躍をして、評価を高めること　2. 世間に対して恥をかき、名誉を失うこと　3. 周囲の期待を裏切り、失望させること　4. 自分の立場を捨てて、新しい道に進むこと

問3　不祥事が発覚し、ついに（　）が飛んだ。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 肩　2. 腰　3. 足　4. 首

問4　失敗して思わず（　）を出して照れ笑いした。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 顎　2. 歯　3. 舌　4. 頬

問5　彼はその道では（　）に聞こえる名人だ。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 鼻　2. 口　3. 耳　4. 音

問6　不正な行いをして（　）指を指される。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 後ろ　2. 横　3. 前　4. 中

問7　慣用句の「袖の下」を、本来の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 袖の下から手を出して、相手に挨拶をした。　2. 役人に袖の下を渡して、不正な許可を得ようとした。　3. 寒かったので、袖の下にカイロを入れて温めた。　4. 着物の袖の下がほつれていたので、母に直してもらった。

問8　会場は（　）を打ったように静まり返った。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 泥　2. 氷　3. 油　4. 水

問9　昨日の失敗がいつまでも（　）を引いている。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 腹　2. 背　3. 尾　4. 頭

問10　「槍玉に挙げる」の意味はどれですか？

1. 特定の人物を高く評価して表彰する　2. ある人を非難や攻撃の対象として取り上げる　3. 物事の核心部分を鋭く指摘して解決する　4. 多くの候補の中から一人を厳選して選ぶ

問11　彼は文才があり、非常に（　）が立つ。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 筆　2. 手　3. 足　4. 指

問12　「折に触れて」の意味はどれですか？

1. 機会があるごとに、その時々で　2. 偶然の出来事に遭遇し、驚く　3. 特定の状況下で、強く心を動かされる　4. 何かのきっかけで、急に思い出す

問13　友人の苦境を聞き、（　）につまされる思いだ。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 耳　2. 目　3. 身　4. 気

問14　生徒会長は全校に（　）を飛ばし、ボランティアへの参加を呼びかけた。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 劇　2. 撃　3. 激　4. 檄

問15　「肩透かしを食う」の意味はどれですか？

1. 相手の攻撃をうまくかわして勝利する　2. 相手が拍子抜けするような態度をとり、期待外れになる　3. 肩を叩かれて驚かされる　4. 肩の力が抜けてリラックスした状態になる

問16　多額の借金があるため、彼には（　）が上がらない。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 顔　2. 目　3. 頭　4. 鼻

問17　「喧々囂々」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 喧々囂々と意見を一致させ、平和に会議を終えた。　2. 旅行の行き先をめぐり、家族会議は喧々囂々となった。　3. 静かな図書館の中で、学生たちが喧々囂々と本を読んでいる。　4. 喧々囂々の態度で、彼は静かに本を読み始めた。

問18　「気を取られる」の意味はどれですか？

1. 他のことに心を奪われて、本来すべきことに集中できなくなること　2. 自分の意見を相手に伝えて、納得させること　3. 相手の考えを先読みして、自分のペースに巻き込むこと　4. 周囲の状況を冷静に観察して、適切な判断を下すこと

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます

慣用句(上級)プリント21　答え合わせ・解説

問1　答え 2　尻
「尻をたたく」の「尻」の部分が入ります。 意味は「本人を励ましたり刺激したりして、やる気を出させる」です。

問2　答え 1　その人らしい活躍をして、評価を高めること
「面目躍如」は「その人らしい活躍をして、評価を高めること」という意味です。

問3　答え 4　首
「首が飛ぶ」の「首」の部分が入ります。 意味は「解雇されること」です。

問4　答え 3　舌
「舌を出す」の「舌」の部分が入ります。 意味は「あざけりや失敗したときなどのしぐさ」です。

問5　答え 4　音
「音に聞こえる」の「音」の部分が入ります。 意味は「評判が広く世間に知れ渡っている」です。

問6　答え 1　後ろ
「後ろ指を指される」の「後ろ」の部分が入ります。 意味は「陰で他人から非難されたり悪口を言われたりする」です。

問7　答え 2　役人に袖の下を渡して、不正な許可を得ようとした。
慣用句の「袖の下」は、「自分の利益のために、こっそり渡すわいろ（お金や贈り物）」という意味です。正しく使われているのは「役人に袖の下を渡して、不正な許可を得ようとした。」です。

問8　答え 4　水
「水を打ったよう」の「水」の部分が入ります。 意味は「大勢の人が急に静まり返る様子」です。

問9　答え 3　尾
「尾を引く」の「尾」の部分が入ります。 意味は「物事が終わった後も、その影響や余韻が長く残る」です。

問10　答え 2　ある人を非難や攻撃の対象として取り上げる
「槍玉に挙げる」は「ある人を非難や攻撃の対象として取り上げる」という意味です。

問11　答え 1　筆
「筆が立つ」の「筆」の部分が入ります。 意味は「文章を書く能力が優れている」です。

問12　答え 1　機会があるごとに、その時々で
「折に触れて」は「機会があるごとに、その時々で」という意味です。「折に触れる」の形では使いません。

問13　答え 3　身
「身につまされる」の「身」の部分が入ります。意味は「他人の不幸や苦しみを、自分のことのように感じて切なくなる」です。

問14　答え 4　檄
「檄を飛ばす」の「檄」の部分が入ります。 意味は「自分の考えを広く知らせ、人々に行動を呼びかける」です。

問15　答え 2　相手が拍子抜けするような態度をとり、期待外れになる
「肩透かしを食う」は「相手が拍子抜けするような態度をとり、期待外れになる」という意味です。

問16　答え 3　頭
「頭が上がらない」の「頭」の部分が入ります。 意味は「相手に対して引け目や恩義があり、対等に振る舞えないこと」です。

問17　答え 2　旅行の行き先をめぐり、家族会議は喧々囂々となった。
「喧々囂々」の正しい使い方は「旅行の行き先をめぐり、家族会議は喧々囂々となった。」です。 意味は「大勢が口々に騒がしく言い立てるさま」です。

問18　答え 1　他のことに心を奪われて、本来すべきことに集中できなくなること
「気を取られる」は「他のことに心を奪われて、本来すべきことに集中できなくなること」という意味です。